

NPO法人桜島ミュージアムの事業概要
桜島を丸ごと博物館
にする取組み



福島大輔 (NPO法人桜島ミュージアム)

1. 桜島ビジターセンターの管理運営



2. 体験型観光の総合コーディネート



3. 桜島つばき油のブランド商品化



4. その他、まちづくり活動など



桜島をまるごと博物館と考え、現地で本物を見て
楽しみながら学べる観光地づくりに取り組む団体



5. ジオパーク



7. 地域おこし協力隊



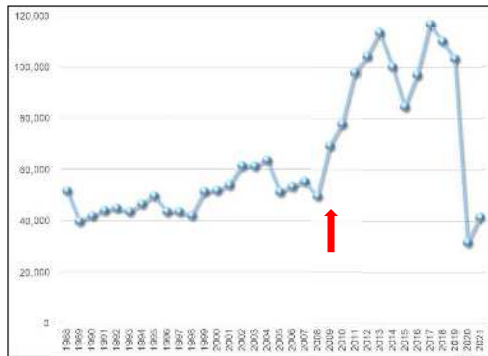
6. カフェ&ストア



港(みなと)にある
皆と(みなと)つくる
MINATO CAFE

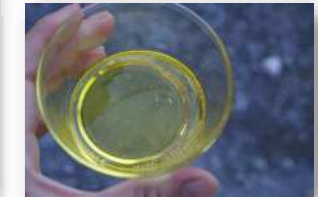
1. 桜島ビジターセンターの管理運営

- ・ 火山のミニ博物館
- ・ 鹿児島県の指定管理者(2009年～)
- ・ ガイド、ショップなど様々な工夫を実践
- ・ 入館者数が倍増して12万人に！



3. 桜島つばき油のブランド商品化

- ・ 桜島つばき油の商品開発・PR・販路開拓
- ・ 新しい産業(6次産業化)を目指す
- ・ 椿油で地域を元気に！
- ・ 鹿児島県新加工食品コンクール特別賞(H23年)



2. 体験型観光の総合コーディネート

- ・ ツアーガイド、シーカヤックなど
- ・ 修学旅行向け体験プログラムの提供
- ・ 農家民泊(修学旅行)のコーディネート
- ・ 着地型観光の企画・コーディネート
- ・ 第9回エコツーリズム大賞・優秀賞(H25年)



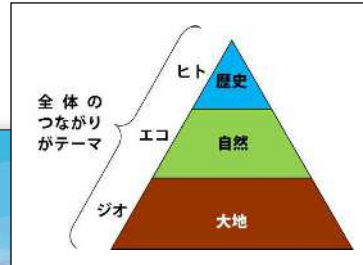
4. その他、まちづくり活動など

- ・ 地元中学校の総合学習のサポート
- ・ 桜島の情報発信(桜島ファンを増やす)
- ・ 地域の魅力再発見イベントの実施
- ・ みんなの桜島協議会の事務局
- ・ 鹿児島市景観まちづくり賞(H24年)



5. ジオパーク

- ・ ジオ(大地の資源)を活用した「まちづくり」
- ・ 鹿児島市とNPOや多様な主体との協働事業



- ・ ツアー
- ・ イベント
- ・ セミナー
- ・ まちづくり
- ・ 防災
- ・ 教育
- ・ 商品 などなど

7. 地域おこし協力隊



地域情報誌の発行



スマホ教室



デザイン

今後の取り組み

- ・ 観光(サイクリングなど)
- ・ 移住(空き家、仕事、暮らし)

6. カフェ&ストア



港(みなと)にある
皆と(みなと)つくる
MINATO CAFE

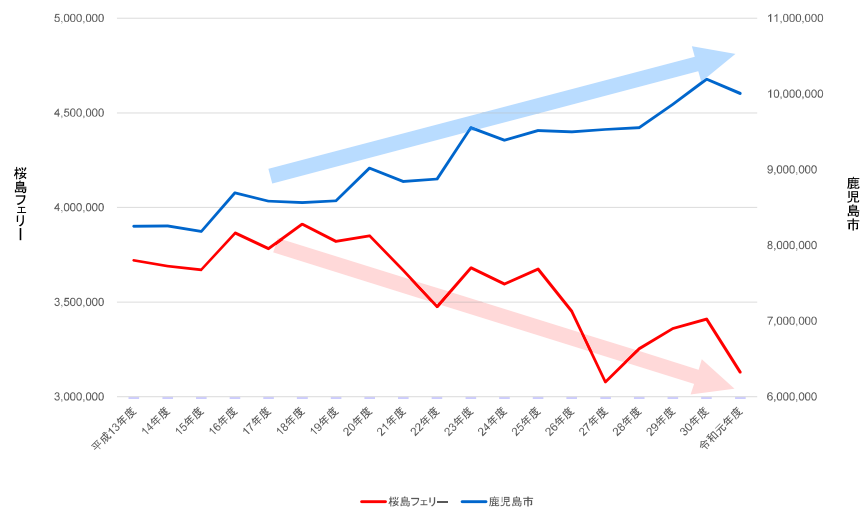
桜島の観光



桜島の課題

- フェリーが便利になり、港周辺に人が滞在しなくなった。
- 人が滞在しないので店がつぶれ活気を失う。
- 公共交通(2次交通)が貧弱で住民も観光客も不便。
- 集客できるのは大型駐車場を持つ施設のみ。
- 小さい店がつぶれていき、地域経済は衰退。
- 住民は不便なので車で鹿児島市街地へ行きたくなる。

鹿児島市の入込観光客数と桜島フェリー乗客数の関係

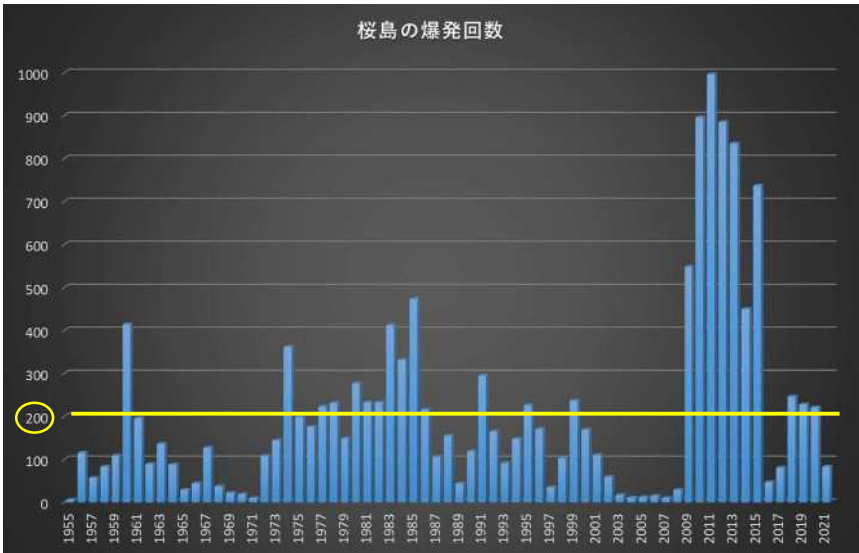
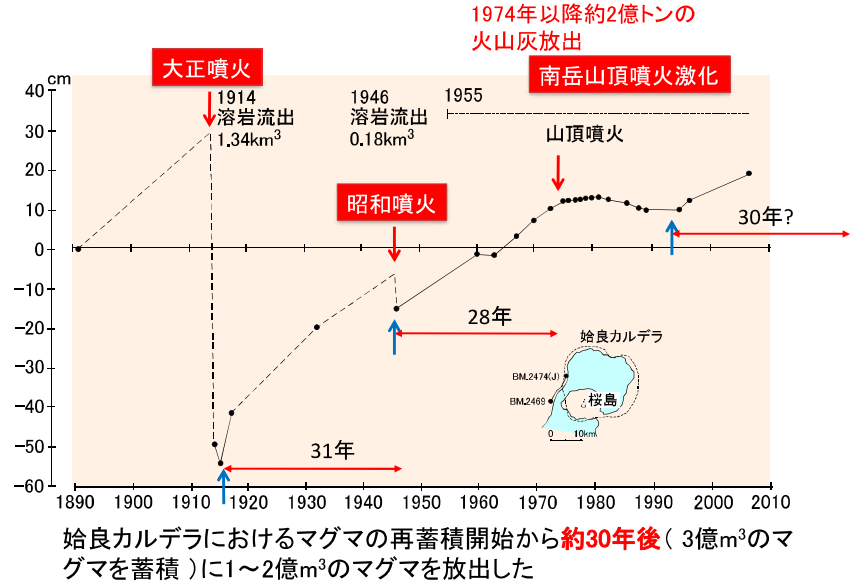


桜島の課題

- ストロー効果で地域経済は衰退。
幹線交通路が開かれると、大きい方の経済圏に小さい方の経済圏のメリットが飲み込まれてしまう
- ビジョンやグランドデザインがない(場当たりの)。
- 公共の観光地へ力を注ぎ、民間を育てる発想がない。
- 住民が便利であることと地域経済の発展は別物。
- 交通が便利になると、より便利な都市部へ出かける。



桜島における長期的噴火準備過程



大正噴火で失ったマグマの90%は取り戻している

あと10年くらいで100%になる

大噴火を想定しておいた方が良い

未来がどうなるかは誰にも予測できない

数日前には予兆が捉えられるはず

Automatic Image Colorization